

学びを通じたステップアップ支援促進事業



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

取り組みを実施した背景



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

益田市は、公立高校 2 校、私立高校 2 校があるが、公立高校だけでも毎年 10 人程度の高校中退者がいる状態である。

○受け皿である益田市子ども・若者支援センターや民間のフリースクールの体制整備

○中退する要因の分析

- ・保護者のヒューマンキャピタルの欠如
- ・当事者に精神的な疾患が疑われる
- ・経済的な理由 等々

○潜在化しているニーズを顕在化



実施した内容



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

○アウトリーチ

- ・ I C T を活用したアウトリーチ
- ・直接的なアウトリーチ

○学習支援の充実

○教職員への研修

○実施モデルの作成と普及



コロナ禍における課題・課題に対する対応方法



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

・未曾有の危機に対する不安

↓ (アウトリーチ、居場所、学習支援の一時休止) → 生徒保護者の不安の増大

・感染症対策マニュアルの策定

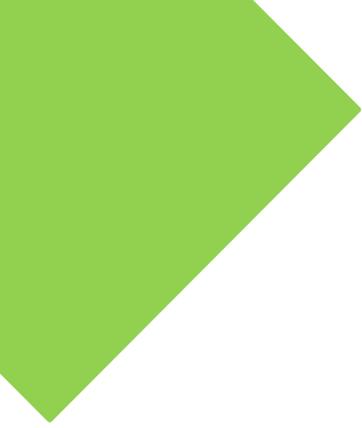
↓ (国からの指導と市の対策方針の決定) →
・空白を埋める支援
・不安を軽減する支援

・周囲の理解と柔軟な対応

→本人と保護者への説明と同意書 (支援開始に向けて)

→マニュアルへの即時反映とスタッフへの展開





対象者の捕捉のための工夫



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

業務運営委員会（益田市高等学校連絡協議会）の設置



高等学校4校と特別支援学校1校の全5校の連絡協議会を設立し、中退予防に向けた取り組みを包括的に指導していく。

当教育委員会が中心となって、各学校の担当者、子ども・若者支援センター所長、フリースクール事業者、当市の教育委員会及び福祉課の担当者等、必要に応じて構成員を増やし、中退の懸念のある生徒を包括的に支援していくための支援計画を立案する。

支援計画の推敲を協議会が定期的に精査し、柔軟に対応していく

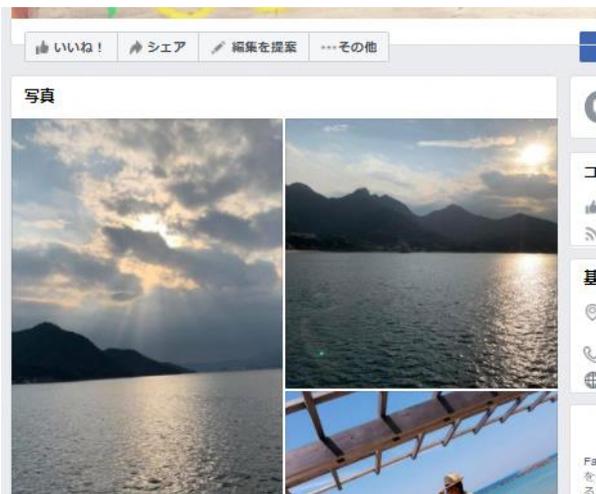


対象者への広報・周知の方法



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

・ SNSの活用 Facebook instagramの採用



チラシやポスターの効果が薄い（昨年度）
生徒や保護者の利用が多いSNSを積極的に採用

新規の相談が4組

リスト外のニーズの顕在化



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

実施により得られた成果・効果



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

○アウトリーチ ・ I C T を活用したアウトリーチ ・ 直接的なアウトリーチ

対象者4名

対象者 A 不登校、学校側の家庭訪問を拒否

対象者 B 不登校傾向

対象者 C 不登校傾向

対象者 D 高校生年代、退学者

→再登校

→相談継続中（学校へは行けている）

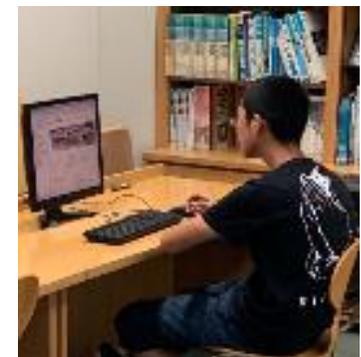
→相談継続中（学校へは行けている）

→再登校に向けて受験準備

全員が支援継続中

<利用者の感想>

- ・緊張が緩和された
- ・自分のタイミングで相談できる
- ・コロナ禍でも安心できる



○学習支援の充実



- ・放課後や休日において学習スペースの開放
- ・理科の実験やフィールドワークなど座学だけではない学習
- ・グループ単位のP B L学習（町の活性化）
- ・オンライン学習の無償提供

延べ800名の利用



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

○実施モデルの作成と普及

又ひとが育つまち益田
フォーラム 2021

オンライン中継あり！

益田びとの“ライフキャリア”実践発表会
職場(学校)と家庭だけではなく、伝統芸能・地域活動・趣味の時間など、
ライフキャリアをデザインできるまち益田。
だからこそ、挑戦できる。挑戦している人がいる。
ひとが育つまち益田のこの1年間の物語をお届けします。

2021.3.6 sat
島根県益田市市民学習センター
主催：益田市 9:00-12:00 展示会 / 13:00-17:00 分科会
(参加無料、会場定員110名)

益田市人づくりフォーラムの開催

本事業の成果を発表。
そこで得た効果や課題を共有する
ことで普及に努める。
本年度はオンラインでの発信も行
うことにより、より多くの人への普及
効果が期待できる。



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

課題と今後の展開



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

課題

・コロナ禍による支援実施の遅延

同様の事態が起こった場合の迅速な支援フローの構築が出来るよう、マニュアルや体制の見直しの必要性

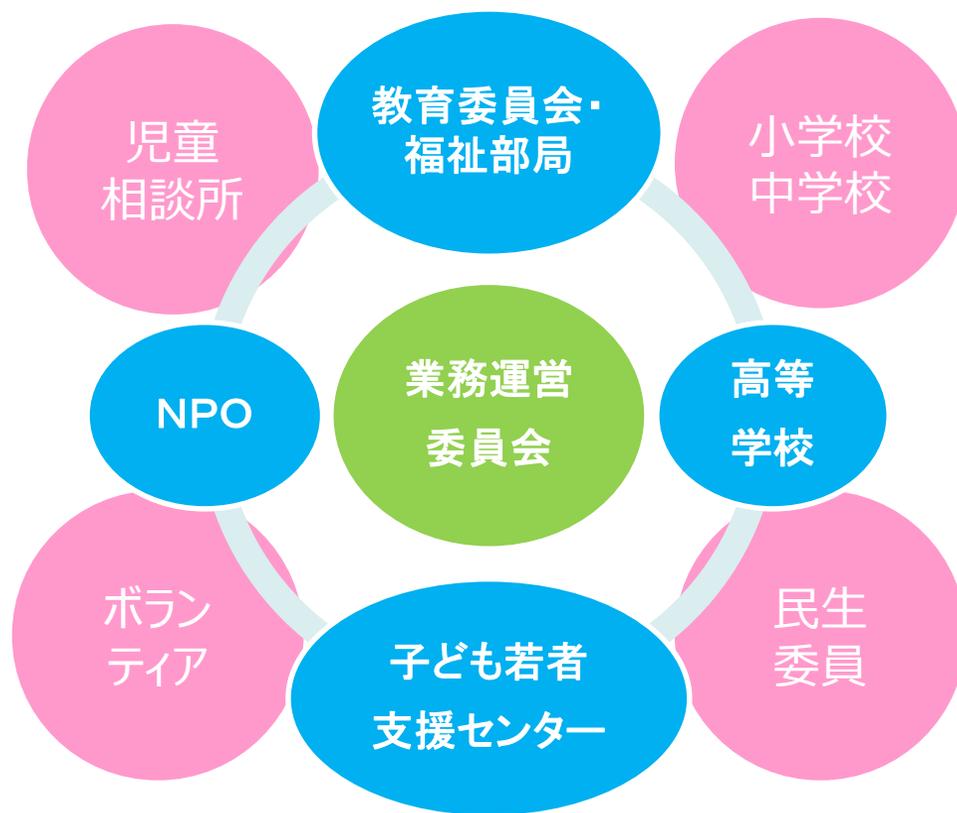
・さらなる顕在化

業務運営委員会でリストアップされなかったニーズの掘り起こしについて一定の成果はあったものの、まだ存在するであろうニーズへのアプローチについて検討していく



今後の展開

・業務運営委員会の拡大化



更なる顕在化、専門性の向上
ワンストップの支援を目指した
体制の構築

益田版支援プラットフォーム

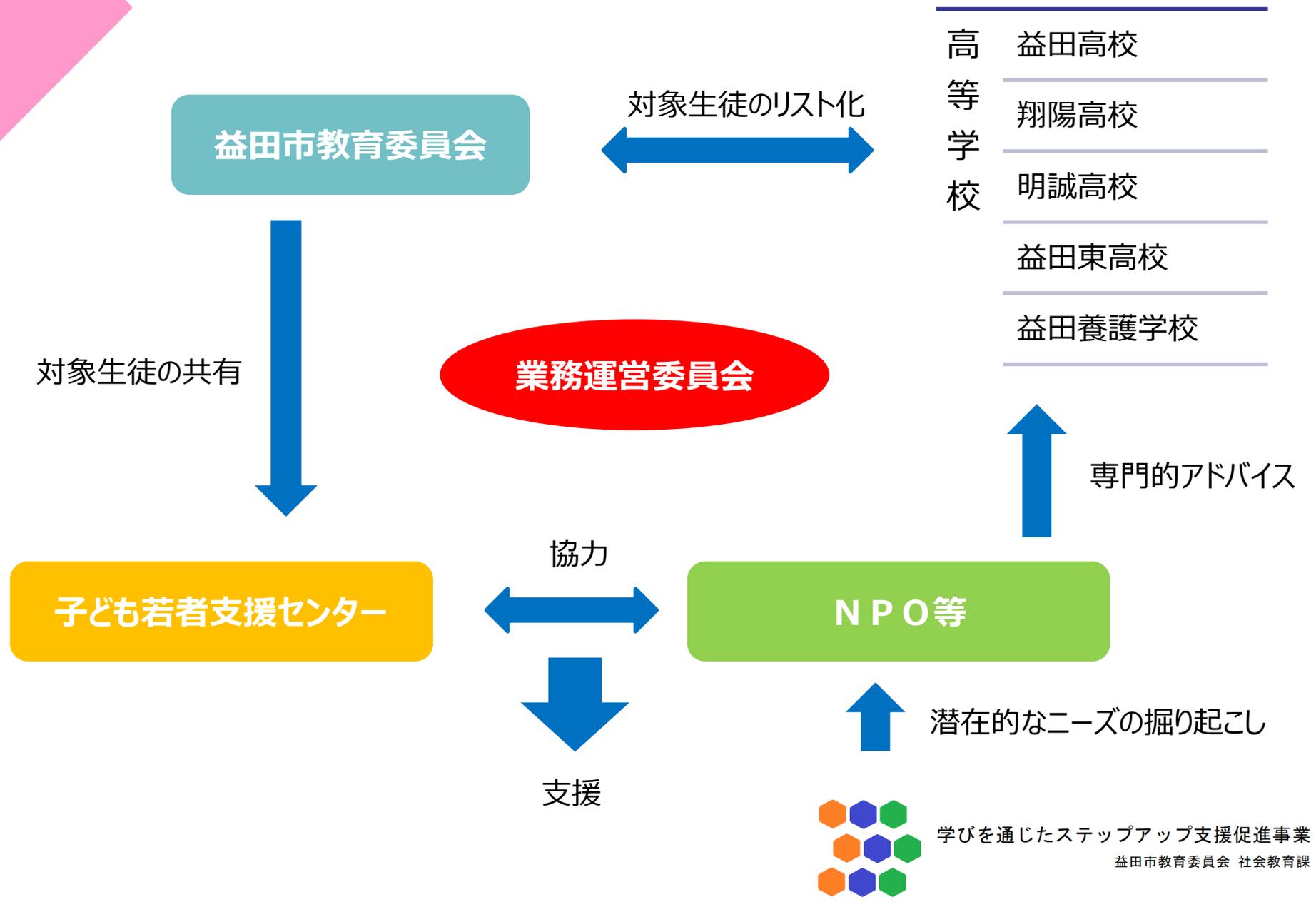
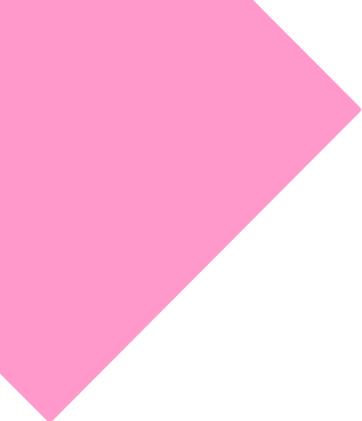


学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課

実施体制



学びを通じたステップアップ支援促進事業
益田市教育委員会 社会教育課



1. 取組を実施した背景(解決すべき地域の課題・目的)

- ・○○○……
- ・○○○……
- ・○○○……

2. 実施内容

- ……
- ……○○○……

3. コロナ禍における課題・課題に対する対応方法 (ICTや遠隔授業の活用等)

- ……
- ……○○○……

4. 対象者の捕捉のための工夫(例:教育部局・福祉部 局の情報連携、アウトリーチ等)

- ・○○○○○……
- ・○○○○○……
- ・○○○○○……

5. 対象者への広報・周知の方法(利用者の集めた方法)

- ・○○○○○……
- ・○○○○○……
- ・○○○○○……

6. 実施により得られた成果・効果

- ・○○○○○……
- ・○○○○○……
- ・○○○○○……

※学習相談・学習支援の利用者数や昨年度からの継続参加者数、高卒認定試験の受験者数・合格者数、就職者数等具体的な数値も用いて記載下さい。

7. 課題・今後の展開

- ・○○○○○……
- ・○○○○○……
- ・○○○○○……
- ・○○○○○……

8. 実施体制

事業の実施体制図を図示する

写真①

【キャプション①】

写真①

【キャプション②】

※他機関・部署との連携についてもわかるように図示してください。

適宜スライドを追加し発表の充実を図ってください
特に

- コロナ禍の状況において対象者の捕捉や利用者の確保について工夫された点
- 学習相談・支援において工夫された点（ICTの活用など）
- 他部局との連携構築において苦労した点、連携を図るための工夫。
（これから高校中退者支援に取り組みたい自治体から、「他部局との連携が課題」や、「高校中退者支援は教育部局が担当なのか労働部局が担当なのか決められない」などの声があるので、解決のヒントになることがあればぜひ盛り込んで頂きたいです。）

などの要素を盛り込んで頂きたいと思います。